品質保証研究会 会員各位

品質保証研究会

定例研究会 第2グループ

**調達管理活動に関するアンケートのお願い**

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より研究会活動にあたりましては、格段のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、定例研究会活動の一環として、下記のとおり会員の皆様にアンケート調査を実施することといたしました。お忙しい中恐れ入りますが、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

1. **アンケート背景及び目的**

品質保証研究会では、昨今の原子力産業界の環境の急速な変化を踏まえ、現状の品質保証活動の課題を抽出し、更なる品質保証活動の向上につながる研究テーマの選定を行ってきました。その結果、令和4年度に定例研究会活動第２グループのテーマとして、「NHK※1の実践（調達先評価、監査方法の改善含む）の研究」を掲げました（第33,34回総会において紹介済）。

会員企業の皆様におかれましては、様々な業務プロセスにおいて継続的な改善に取り組まれているものと思います。そして、改善活動を実践する上での考え方として”NHK：無くす、減らす、変える”を念頭にされているものと拝察しております。

一方、当研究会活動を進めるにあたり、様々な業務プロセスがある中、以下の観点を考慮し、まずは調達管理プロセスに絞って進めることといたしました。

・会員企業共通のプロセスであること且つ情報共有により効果が得られやすい

・他のプロセスに比べ要求事項の解釈に裕度があり、各社様々な取組みを実施している

・サプライチェーンの維持･強化が重要である

本活動の成果物としては、次の2点を予定しており、会員企業の皆様に開示する予定です。

１．NHK事例を集めた事例集

２．NHKの取組み方法を整理したガイド

そこで、会員企業の皆様の調達管理プロセスにおいて取り組まれている改善事例、工夫している取組みや困りごと等をお聞かせいただくため、アンケートを実施させていただきたいと考えております。なお、返送いただいたアンケートの回答は品質保証研究会内でのみ共有予定であり、上記成果物の作成に活用※2させていただきますことご了承願います。

これらの成果物は、会員企業の皆様の調達管理プロセス改善の検討の一助となるものと期待しておりますので、大変お手数ですが、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※1　NHK：無くす、減らす、変える

※2　事例集/ガイドへの活用は、回答企業様にご承諾いただいた上で行います。  
また、内容についても個別に調整させていただきます。

1. **回答期限**

　返送期限を2024年9月30日とさせていただきます。ご協力をお願いします。

1. **回答方法**

回答方法を下記に示します。

・回答記入フォーマットは品質保証研究会のWebページに掲載します（“お知らせ”ページ）。フォーマットをダウンロードしてから記入いただき、「問い合わせ先」に示すメールアドレスへ返送願います。

・回答にあたっては必要に応じて社内関連部門へのヒアリングを実施いただけますと幸いです。

・回答するにあたり、各社様の既存のファイル（資料）を提示可能な範囲で共有していただける場合は、上記フォーマットと共に添付して送付ください。

・アンケートは２回実施いたします。それぞれ目的が異なるため、どちらもご協力をお願いします。2回目の実施時期は追ってご連絡いたしますが、年明けを予定しています。

　　1回目：調達管理内の特定のプロセスに重点を置いて確認

　　2回目：1回目で挙がった困りごと等に焦点を当てて、各社の取組み内容を確認

備考）1回目のご回答に対し、個別(メール等)で内容確認させていただく場合がありますので、  
合わせてご協力願います。

1. **問い合わせ先**

アンケートの返送及びご質問については、以下アドレス／宛先にメールの送付をお願いします。

　　メールアドレス：　[q-a-s-g@qasg.com](mailto:q-a-s-g@qasg.com)

　　宛名：　定例研究会 第2グループ　リーダー 御屋敷（東芝）、副リーダ 丸山（IHI）

以上